

養浜地区では施工直後は成立する群落がり異なり、境島、石川、根田地区では、イヌビエ-オオクサキ群落、大船津、永山ではエゾウキヤガラ群落が多く再生した。この違いは使用した浚渫土の違いではないかと考えられる。

2年目以降にはヒメガマ群落が発生、拡大するというパターンが見られた。ヨシ群落は移植株を別にするとヒメガマ群落よりやや遅れて成立し、その後面積を拡大し一部ヒメガマ群落と置き換わる再生パターンがみられた。

1年目

- ・ 境島、根田、石川はイヌビエ-オオクサキ群落成立
- ・ 永山、大船津はエゾウキヤガラ群落成立
- ・ 根田、石川は小規模なヒメガマ群落みられる

2年目

- ・ ヒメガマ群落がワンド周辺、水際に出現
- ・ 大船津ではヒメガマ群落が全域に広がる
- ・ ヨシ群落の小さなパッチみられる
- ・ イヌビエ-オオクサキ群落は減少

3年目

- ・ ほとんどの地区で施工3年目にはヒメガマ群落が広範囲に拡大
- ・ ヨシ群落の小さなパッチが養浜部に多数発生する
- ・ イヌビエ-オオクサキ群落はヒメガマ群落に置き換わる

4年目

- ・ ヨシ群落拡大、ヒメガマ群落やや減少

5年目

- ・ ヨシ群落さらに拡大、ヒメガマ群落減少

	H14	H15	H16	H17	H18
境島					
根田					
石川					
永山					
大船津					

イヌビエ-オオクサキ群落
 エゾウキヤガラ群落
 ヒメガマ群落
 ヨシ群落

- ・ 2年目にはヒメガマ群落がワンド、水際に成立した。
- ・ 3年目にはヒメガマ群落が全域に広がった。
- ・ 4年目以降ヨシ群落拡大しつつある。

